

大阪府道路公社 中期経営計画（2019年度～2021年度）

■安全・安心で利便性の高い道路サービスの提供 ■業務の効率化等によるコスト縮減 ■利用促進による収支改善

※近畿圏の新たな高速道路料金に関する具体方針(案)に基づき、関係機関と協議取り組み中（堺泉北・南阪奈・第二阪奈有料道路3路線は、NEXCO西日本に移管完了）

時代の変革に対応したお客様第一の公社経営へ更に進化

〈今後の道路施策の方向性〉

- ◆高速道路における安全安心基本計画（2019年9月）
- ◆「2040年、道路の景色が変わる ～人々の幸せにつながる道路～」(2020年6月)

〈大阪府道路公社を取り巻く情勢〉

- ◆激甚化・多発化する災害への備え
- ◆新型コロナウイルスによる新しい生活様式への対応
- ◆自動運転等新しい技術の活用

お客様サービス向上戦略2020

～ もっと使いやすく、安心・安全に、そして地域の皆様とともに ～

[箕面]全長5.6kmの長大トンネル（暫定2車線）
[鳥飼仁和寺]斜張橋を含む全長688mの淀川渡河橋

《 戦略1:キャッシュレス化の導入 》

【現状】

- [箕面] 供用時からETC導入済
(ETC利用率87.1% 2019年度)
- [鳥飼仁和寺] 収受員による現金回数券の受取



- ・お客様の声の内、66%がETC利用を希望
(2018年調査)
- ・新型コロナウイルス感染防止にかかる
キャッシュレス化の要望増

【2020年度の取り組み】

- [鳥飼仁和寺]キャッシュレス化の導入
- ①電子マネー決済の導入（2021年1月導入）

クレジットカードを
持っていない方も気軽に
利用できる電子マ
ネー決済の導入



②ネットワーク型ETCの導入

(2021年度中導入予定)



一旦停止してETCカード情報を読み取

《 戦略2:誤進入・逆走の撲滅 》

【現状】

- [箕面] 誤進入件数 1,551件(2019年度調査)
- [鳥飼仁和寺] 誤進入件数 75件(2018年度調査)
- [箕面] ①国道423号出入口の逆走対策



②新名神高速道路からの誤進入対策



【2020年度の取り組み】

- [箕面] アンケートによる原因把握及び、
NEXCO西日本と共に更なる対策案の検討
- [鳥飼仁和寺] 路面表示の実施



《 戦略3:老朽化・耐震対策等の推進 》

【現状】

- [箕面] 供用から13年経過
- ・舗装・法面・避難坑等の老朽化
- ・交通管制・照明・防災など機械電気施設の
老朽化
- ・小規模事故でも全線通行止め
全線通行止め 5件(2019年度)



箕面トンネルの現況

速度抑制対策
(薄層舗装)

[鳥飼仁和寺] 供用から33年経過

新しい点検手法による大
幅なコスト縮減



・耐震対策未実施
・桁内部の腐食 など

【2020年度の取り組み】

- [箕面]
- ・年2回(5, 11月)夜間通行止による
施設点検・修繕の実施
- ・法面防災工事の実施
- ・設備更新計画の立案着手
- ・自動運転対応など機能向上方策の調査着手
- [鳥飼仁和寺]
- ・斜張橋部の防水工事完了
- ・府と連携し耐震対策に向けた耐震診断等の着手

《 戦略4:地域貢献の強化 》

①近畿圏の道路公社との連携

【2020年度の取り組み】

- ・公社間の横断的な利用促進策の実施計画策定

②学校教育との連携

[箕面] 【現状】

- ・箕面とどろみの森学園の児童(4年生)へ
箕面トンネルの出前講座を実施



【2020年度の取り組み】

- ・12月に出前講座実施

③自転車による地域交流の促進

[鳥飼仁和寺] 【現状】

- ・1日約800台の利用
- ・コロナ禍による自転車利用の増



【2020年度の取り組み】

- ・企画割引による無料化スタート(2020年12月1日)

④淀川流域治水プロジェクトとの連携

[鳥飼仁和寺]

- ・淀川氾濫が発生した時の鳥飼仁和寺大橋の活用など

【2020年度の取り組み】

- ・摂津市と活用方法等について検討着手